

わたしたちもこんな形で国体に参加

洋裁クラブ代表

小山 国枝さん(68歳・邑久町尻海)



市からの依頼で洋裁クラブが採火式の服を作ることになりました。ギリシャ神話に出てくるような、女神が着ているような、国体で着ていたような服。検討に検討を重ね、一生懸命に取り組みました。

皆で力を合わせてついに出来上がったその時のうれしさは、例えようがありません。

採火式に招待され、白いドレスを身にまとった女神そのものの子中学生を前にし、満足感でいっぱいになりました。

国体という大きな行事に参加できたことを誇りに思います。

国体当日も、何らかの形で参加したいと思っています。

長船中学校3年

徳田 修尚君(15歳・長船町服部)



各県の選手の皆さん

んが最高のプレーができるよう、思いを込めて一生懸命、応援横断幕を作った。各県の皆さんには力を出し切ってほしい。僕は、瀬戸内市が良いところだと思ってもらえるよう、親切に接したい。

国府小学校6年

堀田 明宏君(11歳・長船町土師)



選手の皆さんに頑張ってもらいたいという気持ちを込めて、応援小旗を作った。僕たちは、選手が安心して競技できるように、あいさつや声掛けをしたい。

今城小学校6年

坂本 裕紀君(11歳・邑久町向山)



選手の人頑張ってもらいたいという気持ちで、応援小旗を作った。全国から来られた選手の人への声掛けをせず、正々堂々と戦ってもらえる大会になってほしい。

牛窓東小学校6年

森 歩君(11歳・牛窓町牛窓)



選手の皆さんに頑張ってもらいたいという思いで、応援小旗を作った。1人ひとりの選手が全力を出し切ってほしい。

牛窓中学校3年

橋本 実季さん(14歳・牛窓町鹿忍)



何十年に1度のことなので牛窓中学校の代表として採火式や集火式に参加できてよかった。開会式では歓迎の言葉を述べ、受付ボランティアもする。選手の皆さんに声を掛けエールを送りたい。

行幸小学校6年

谷本 慎君(12歳・長船町福岡)



選手に頑張ってもらいたいという気持ちで応援小旗を作った。精いっぱい、悔いのないよう頑張りたい。ソフトボールをしているので、大会を見に行きたい。

玉津小学校6年

川野 彰久君(12歳・邑久町尻海)



応援小旗は、岡山県の選手の人への声掛けをせず、正々堂々と戦ってもらえる大会になってほしい。

牛窓西小学校6年

亀田 貴弘君(12歳・牛窓町鹿忍)



選手の人頑張ってもらいたいという思いで応援小旗を作った。情熱のこもった大会になってほしい。選手の皆さん、県代表として頑張りたい。

益田 廣子さん

(64歳・牛窓町鹿忍)



花ボランティアに来るのが楽しみです。5月に各家で種をまいて、1カ月間家で育て、6月に移植。毎日交代で水やりをしています。期間に合わせて育てるのが1番難しいです。国体の時に満開になるといいですね。

横川 鈴美さん

(59歳・牛窓町鹿忍)



花ボランティアで、セーリング会場近くに飾るプランターを家で育てています。朝起きて水やりと花摘みをするのが日課です。大会期間中に見事な花が咲いてくれればと思い、愛情たっぷりに育てています。

牛窓中学校3年

北村 淑恵さん(14歳・牛窓町牛窓)



牛窓に来て良かったと思ってもらえるように気持ちを込めて応援のぼりを作った。選手の皆さんが悔いが残らないような、完全燃焼して帰ってもらえるような大会になってほしい。

裳掛小学校6年

佐小田 果奈さん(11歳・邑久町虫明)



選手の人頑張ってもらいたいという気持ちで、応援小旗を一生懸命作った。花ボランティアでも花植えなどして頑張った。選手の人には「頑張ってもらいたい」と声を掛け、応援したい。

牛窓北小学校6年

原野 有希さん(12歳・牛窓町長浜)



選手の人頑張ってもらいたいという気持ちで、応援小旗を作った。たくさんの人に瀬戸内市へ来てもらって、牛窓の良さを知ってもらいたい。

邑久中学校3年

港 尚紀君(14歳・邑久町尾張)



選手の人たちに全力でプレーしてもらえるよう、気持ちを込めて応援のぼりを作った。大会当日は、サッカー競技のボールボーイとして参加。みんなの心に残り、みんなが楽しめる素晴らしい大会になってほしい。

美和小学校6年

木村 美月さん(11歳・長船町飯井)



選手の人たちが力を出し切れるように、心を込めて応援小旗を作った。迫力があって、悔いの残らない大会になればいいと思う。選手の人たちに会えたら、「頑張ってください」と声を掛けたい。

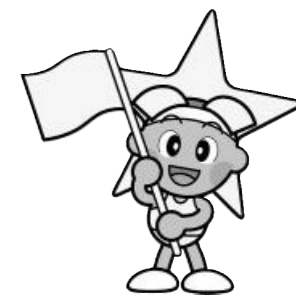
邑久小学校6年

山本 和人君(12歳・邑久町下山田)



選手の人たちに一生懸命頑張ってもらいたいと思って、一生懸命応援小旗を作った。全力で頑張りたい。会場に行けない人も、頑張っている選手たちを応援してほしい。

国体本番に向け、市内のあらゆる場所で大勢の皆さんが、さまざまな取り組みをしてきました。
小・中学校の児童・生徒の皆さんは、セーリング競技やサッカー競技に参加する選手・監督たちを応援するため、のぼりや小旗、横断幕を作製。花ボランティアの皆さんは、丹精込めて花作り。クリーン作戦には大勢の皆さんが参加し、会場周辺の道路などごみ拾いや草取りに汗を流しました。
どんな気持ちで取り組んだのか、どんな大会になればいいか、そのために何をやるのかなど参加者の皆さんに話を聞きました。一部ですが紹介します。



あなたは
どんな形で
国体に
参加しますか？



花の手入れに汗を流す花ボランティアの皆さんです